令和７年度森林環境譲与税の使途について

１　令和７年度収入分　26,284 千円

【充当額等内訳】　　単位：千円

No.	事　業　内　容	事業費	充当額
1	区立小中学校の学習机・椅子購入に係る国内産木材を使用した製品購入	28,609	13,075
2	区立小学校増設校舎建築工事に係る国内産木材活用	8,407	1,021
3	区内施設での環境ミニイベント（ワークショップ）に係る国内産木材活用	165	165
4	福島市・村上市・甲府市と連携し、森林体験ツアーなどのイベントや森林整備を実施	7,477	7,477
5	特別区と多摩地域の市町村、及び東京都との協働により、多摩地域の森林整備やカーボン・オフセット等に取り組む「「多摩の森」活性化プロジェクト」を推進	4,546	4,546

２　基金積立金充当分　3,657 千円

【充当額等内訳】　　単位：千円

No.	事　業　内　容	事業費	充当額
1	児童遊園拡張用地整備工事に係る国内産木材活用	7,586	3,657

※　基金積立金充当分は、令和２・４年度に、森林環境譲与税から公共施設等整備基金へ積立てを行った 12,000 千円から充当したものです。

木材利用・普及啓発

東京都　荒川区（自治体間連携による森林体験事業）

- 区内には自然公園などが存在するものの、大部分が宅地や商業地であるため、本格的な森林体験の機会が限られている。
- このため、区民が森林との触れ合いを通じ、森と人々の生活、そして環境との繋がりについて理解と関心を深めることを目的に、広大な森林を有し、なおかつ、古くから鮭とともに生きてきた新潟県村上市と連携し、「さけの森林づくり活動」を中心に森林と鮭の関係を学ぶ体験ツアーを実施している。

□　事業内容

村上市連携事業「鮭のまちで学ぶ～森林・自然体験ツアー」

- 令和7年10月25日(土)～26日(日)に新潟県村上市への1泊2日の「森林・自然体験ツアー」を実施。
- 1日目は、市内を流れる三面川の漁協組合で鮭漁及び鮭の孵化場を見学したほか、市のイヨボヤ会館で鮭の塩引きを体験した。
- 2日目は、村上市と合同で、植樹、森林散策、枝打ち、薪割りなど「さけの森林づくり活動」を実施した。

【事　業　費】4,416千円（全額譲与税）

【実　　績】区内在住・在学の小学4～6年生及び保護者17組34名が参加。

□　取組の背景

- 荒川区では、令和3年6月に「ゼロカーボンシティ」を目指すことを表明。このことを踏まえ「脱炭素社会」への転換に向けた対策を具体的に示している。その取組みの一つとして、森林が有する多面的な機能を体感する貴重な機会として、令和5年度より森林環境譲与税を活用した森林・自然体験ツアーを開始した。

（さけの森林づくり活動）

（三面川鮭漁）

（鮭の塩引き体験）

□　工夫・留意した点

- ツアー先の新潟県村上市が「鮭のまち」であることから、「森林と鮭」の関係について理解を深めてもらうため、昼食のメニューや見学・体験活動において、鮭を全面に押し出した。
- 交流都市である村上市との「区民と市民の交流」の観点から、2日目の「さけの森林づくり活動」においては、各種体験活動で地元の少年団との混成グループとし、交流を促進した。
- 村上市から「Ｊクレジット」を購入し、ツアー行程中の移動（新幹線・バス）で排出されるＣＯ2排出のオフセットを実施した。

□　取組の効果

- 区民の森林に対する理解・関心の向上

→ツアー後に実施したアンケートにおいて、回答者全員が森林保全に対して「とても関心がわいた」と回答している。

- 荒川区民と村上市民の交流

→ 2日目の「さけの森林づくり活動」における各種体験活動で、地元の少年団とともに活動し、交流した。

◇　基礎データ

①令和７年度譲与額：26,284千円	②私有林人工林面積（※１）：0ha	
③林野率（※１）：0%	④人口（※２）：217,475人	⑤林業就業者数（※２）：3人

※１：「2020農林業センサス」より、※２：「R2国勢調査」 より